



指導中の三宅医師



糖尿病教育入院中の患者さんの様子



医師と専門スタッフの打ち合わせ



## 糖尿病内分泌代謝内科のご紹介

糖尿病内分泌代謝内科部長 三宅 敦子

平成27年4月より東京通信病院・内分泌代謝内科から同愛記念病院に、糖尿病内分泌代謝内科部長として赴任しました。三宅敦子と申します。同時に着任した木村彰吾医師と常勤医2名で、新体制をスタートさせました。このほかに非常勤医も2名、外来診療にあたっています。

当科はまず、外来通院中の糖尿病の患者さんが圧倒的に多く、また、甲状腺や副甲状腺、副腎、下垂体など内分泌疾患の患者さんの診療も行っております。外来診療が中心ですが、糖尿病教育入院の患者さんや、他科に入院中の糖尿病患者さんの血糖コントロールを担当することも多く、当科医師同士のみなならず、他科の医師や他業種のスタッフとも協力し合って、診療にあたっています。

この5月から、新たに糖尿病教育入院のプログラムを開始しました。糖尿病は、患者さん一人一人が正しい知識を持ち、毎日の生活習慣を整えていくことが治療に不可欠です。生涯付き合っていくかなければならない病気であり、何も知らずに放置してしまうと、将来いろいろな合併症に苦しまなくてはならず、また、他科領域の病気やけがの治療にも支障が出てしまいます。2週間の教育入院で正しい知識を学んでいただくと同時に、合併症の状態をチェックすることもできるプログラムになっています。もちろん、必要な方にはインスリン治療も導入しています。医師のみならず、看護師、栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法

士がそれぞれの専門的立場から、患者さんの指導をさせていただいています。

入院中に血糖コントロールが改善しても、退院後、その状態が維持できなければ意味がありません。そのため、退院後も定期的に当科の外来に通院していただきます（かかりつけの先生からのご紹介の場合は、ご紹介元の先生にまた通院していただくこともあります）。

糖尿病は長い付き合いの病気ですので、退院後も生活指導を継続することが重要です。外来ではなかなか一人一人の患者さんに長い時間が割けないのが実情ですが、できれば他の職種のスタッフの協力も得て、外来でも充実した指導体制を作っていくことが、今後の課題だと思っています。

さらに、糖尿病の患者さんにとって重要なことは、職場や家庭など周囲の理解が得られるかどうかです。糖尿病の患者さんは増え続ける一方ですので、職場・家庭・地域を挙げて糖尿病への理解、患者さんのサポートをしていけるよう、知識を広める活動が重要です。また、患者さんが孤立しないよう、糖尿病友の会（「白星の会」と名付けました）を立ち上げ、患者さん同士の交流、支え合いを推進していきたいと考えています。

今後も、よりよい糖尿病医療の実現のため、研鑽を積んでいきたいと考えておりますので、新しくなった糖尿病内分泌代謝内科をどうぞよろしくお願いたします。

# 放射線科よりこんにちは

放射線科技術科長 野田 和男

## 放射線科第一撮影室装置が 新しくなりました。

第一撮影室は、胸部撮影、腹部撮影、整形外科から依頼される骨撮影、急患室からのX線撮影依頼のほとんどを撮影しています。4室ある一般撮影室の中で患者さんの数、1人あたりの撮影枚数も多く一番の働き者です。

更新前の機械は、昭和62年に診療棟が新しくなった時に設置したもので、修理や部品交換をしながら28年間使用してきました。ただし検査自体は変わらないの

で、装置が新しくなったからといって画像が飛躍的によくなるか、撮影の効率が上がり撮影時間が短縮されるかという、残念ながら更新の前後でそれほど大きく変わっていないと思います。普通の写真をより早く、確実に撮影するには患者さんと撮影技師とのコミュニケーションが大事だと思います。

午前中のX線撮影室は非常に混雑しています。撮影する際患者さんの確認、撮影方法や撮影枚数、撮影した画像の確認などを行うために、時間と手間がかかります。患者さんや付添いの方にはお待ちいただく時間がありますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



**同愛記念病院の理念** 同愛記念病院は地域の要請をふまえ地区の基幹病院として親切で適切な医療を提供し社会に貢献します。

### 〈診療科目のご案内〉

循環器内科、血液内科、糖尿病・代謝内科、腎臓内科、消化器内科、  
神経内科、一般内科、神経科・精神科、アレルギー呼吸器科、小児科、外科、  
整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、  
リハビリテーション科、放射線科、麻酔科

### 〈病床数〉403床

当院では外来予約制です。

初診/(月～金)午前8時30分～正午(紹介状のある方は午後3時)  
(土) 午前8時30分～午前11時  
再診/ご予約のない方:自動再来受付機にて午前8時～正午  
次回のご予約は診察後にお申し込みください。  
休診日/日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

### ■交通案内

JR総武線 両国駅(西口)から徒歩7分  
都営地下鉄浅草線 蔵前駅から徒歩10分  
都営地下鉄大江戸線 両国駅から徒歩5分  
●都営バス (錦糸町～大塚駅)石原1丁目停留所から徒歩3分



社会福祉法人 同愛記念病院財団  
**同愛記念病院**

〒130-8587 東京都墨田区横網2丁目1番11号  
TEL. 03-3625-6381(代) FAX. 03-5608-3211

● 次回は2016年1月(第36号)発行予定になります。